

分野：水質

## 「吹上環境調査隊」

環境アドバイザー

雨宮昌夫

対象 鴻巣市立吹上小学校 4 年（89 人）

所要時間  2時間 10分

場所 元荒川鎌塚地区

実施時期 令和3 年6 月11日

## 概要

環境学習として元荒川の水質調査と生きもの観察を行い、子供たちが生活している身近な生活環境の水質について体験してもらった。

プログラムの  
ねらい

元荒川の大幹線排水路の水質調査を行い、川の水の透視度、pHおよび COD を各自実測体験し透視度、pH、COD がどうして変化するか生き物が住みよい水質を保つためにはどうすればよいかを学ぶ。

## プログラムの内容

## 1 元荒川の現地水質調査（3 班に分かれる）（25 分）

吹上駅前の新宿橋から水鳥橋までの元荒川の水質調査と生き物調査を実施した。

## 2 元荒川の現地生き物調査（3 班に分かれる）（15 分）

アメンボやメダカなどの生き物が観察できた！  
COD の数値が生き物の種類が違ってくことを知る。

## 3 まとめ（全員）（20 分）

教室に戻り、パワーポイントによる水質調査と生きもの観察のまとめを説明した。  
特に、鴻巣市では、荒川堤防の上にコウノトリの飼育施設を新設していることを強調した。  
コウノトリの餌として、ドジョウやカエルなどについて説明した。

## 受講者の反応

自分たちの身近な元荒川の水質と生きものについて理解を深めることができたと思います。  
このような機会が少ない子供達には楽しい時間だったようである。

# 環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



上下とも元荒川生き物探し



校庭集合



透視度計をのぞく



まとめ全員で

分野：水質

## くすのき学習「元荒川の水質調査・生物観察」

環境アドバイザー

雨宮 昌夫

対象

鴻巣市立赤見台第一小学校 5 年（51 名）

所要時間



2 時間 10 分

場所

元荒川三ツ木地区

実施時期

令和3 年6 月15日

## 概要

環境学習として元荒川の大幹線排水路の水質調査と生きもの観察を行い、子供たちが生活している身近な生活環境の水質について体験してもらった。

プログラムの  
ねらい

元荒川の大幹線排水路の水質調査を行い、川の水の透視度、pHおよび COD を各自実測体験し透視度、pH、COD がどうして変化するか生き物が住みよい水質を保つためにはどうすればよいかを学ぶ。

## プログラムの内容

## 1 元荒川の大幹線排水路の現地水質調査（2 班に分かれる）（25 分）

北鴻巣駅前の元荒川の大幹線排水路について透視度、pH、COD 説明水質調査を実施した。

## 2 元荒川の大幹線排水路の現地生き物調査（2 班に分かれる）（15 分）

稚魚やメダカ、ザリガニの稚魚などの生き物が沢山観察できた！

## 3 まとめ（合同）（20 分）

教室に戻り、パワーポイントによる水質調査と生きもの観察のまとめを説明した。

特に、鴻巣市では、家庭雑排水が水質に大きく影響していることを強調し、合併浄化槽の説明を行った。

荒川堤防ふきあげアリーナの場所にコウノトリの飼育施設を新設していることを説明した。

コウノトリの餌として、ドジョウやカエルなどについて説明した。

## 受講者の反応

自分たちの身近な元荒川の水質と生きものについて理解を深めることができたと思います。

特に、自分たちの家庭からの雑排水が川や海を汚していることに気付いたと思います。

多くの子供は楽しい学びの時であった反面、環境と温暖化の関係を詳しく聞いてくる生徒がいた。



# 環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



集合アドバ紹介

COD 測定経過時間後色見本数値合わせ



生き物採取